

令和2年度
沖縄県立看護大学
一般選抜（後期）試験問題

出題の意図

医療技術の発達や生活水準の上昇により、世界各国の平均寿命は伸び続け、現在、先進国で生まれる子どもは、50%を上回る確率で105歳以上生きると言われている。平均寿命が伸び高齢者人口が増加する一方で、生産年齢人口は減少してきており、それに伴い生じる問題に対して、さまざまな観点からの対策が求められている。

本題材には、長寿化時代に向けて従来の人生ビジョンを変える必要性が述べられている。我が国では「働き方改革」に関連して取り上げられ話題になった。そのような長寿化時代を生きていく一員として、また、将来看護職を目指す者として、どのように向き合い取り組んでいくのか、受験生たちに考えてもらう題材である。

長寿化時代という社会的な問題に対して関心を持ち、人々の健康的な生活を支援することに向けて、アドミッションポリシーの「人の生命と健康に関心を持ち、看護者として社会に貢献したいという意欲を持つ」ことにつながる受験生の知識や態度及び思考力・論述力を問う問題とした。

【問題】 次の文章をふまえたうえで、①人々が健康的に長生きをするために必要なことについて述べ、それに基づいて、②人々が健康的に長生きを支えるために、将来あなたが取り組んでみたいことを、具体的に述べなさい。
(800字以内)

※非公開